

みどりの風

令和3年2月25日(木) 発行人: 校長 角田 亮明

緑の誓い

- さわやかにあいさつをします
- 進んで勉強します
- きまりを守ります
- 心をこめて掃除をします
- みんなと仲良くします

緑の誓い+生活リズムの自己評価, 3.7 超えならず!!

3学期の重点目標, そして, この1年の達成目標として設定した「**緑の誓い+生活リズムの6項目**で, **児童の自己評価3.7超え**」という目標をクリアすることができませんでした。子ども達にとって必要不可欠な資質であり, 本校教育目標を具現化するための取組であるにも関わらず十分に伸ばせなかったことは, 私達教師の指導力不足です。しっかり育てることができず申し訳ありません。次年度に向けての持ち越し課題になりますが, 改めて定着のための方法を練り直して推進していきます。では, 緑の誓い+生活リズムの自己評価数値の推移を示します。

①さわやかな挨拶	3.25	→	3.40	→	3.52
②進んで勉強する	3.33	→	3.36	→	3.43
③きまりを守る	3.18	→	3.32	→	3.33
④心を込めて掃除	3.38	→	3.44	→	3.48
⑤みんなと仲良く	3.47	→	3.59	→	3.61
⑥生活リズム定着	3.28	→	3.34	→	3.46



上記の通り, 6項目全てで1学期より2学期, 2学期より3学期と少しずつ上昇しており, ご家庭の協力を得ながら全校児童が伸びようと努力していることが分かります。自己評価3.7超えはかなり高い目標ではありますが, 次年度も引き続きチャレンジしていきたいと考えています。また, 第2回の保護者自己評価も, 緑の誓い5項目は全て評価が向上しており, 同じ方向を見て支えていただいていることが分かります。学校と家庭が協力して, 全6項目3.7超えを達成したいと願います。よろしくお願ひします。

良さに気づき, 伸ばす教師を目指して

子ども達の自己評価項目は全部で12項目。上記6項目の他に6項目あります。その中で唯一評価を下げたのが「**先生は, 私の良さに気づき, 伸ばしてくれる**」という項目です。子ども一人一人の良さを見つけ, それを学級集団の中で認め合い, 伸びを後押しし, 成長を喜ぶ。これは教育の本質です。そこにNOを突きつけられたことは大問題です。教師に何が足りないのでしょうか? 別の評価項目にその答えを見出すことができます。それは「先生は, 私が困っていることに気付いて助けてくれる」という項目です。教師側にも「私は, 児童理解に努めている」という共通項目があります。評価自体は上がっているのですが, 子どもと教師の意識の差が大きいのです。教師側の評価の方が0.38ポイントも高いのです。つまり, 教師は理解していると思っているが, 子どもはそう感じていないということです。

一人一人をしっかり見つめる。その上で良さを伸ばし, 欠点を正す。丁寧な見取りと関わりについてもう一度見直します。

